

桜井市地域公共交通総合連携計画
- 事業計画（案） -

平成22年1月

桜井市地域公共交通活性化再生協議会

桜井市地域公共交通総合連携計画 - 事業計画(案) -

- 目次 -

1. 上之郷地域の運行計画案	1
2. コミュニティバス「朝倉台線」の運行変更案	4
3. 多武峯線の運行計画案	7
4. コミュニティバスの運賃改定案	9
5. 実証運行計画	10

1. 上之郷地域の運行計画案

上之郷地域におけるバス交通等の運行計画案は、以下のとおりです。

乗合タクシーをデマンド（予約）方式で運行

エリアデマンド（区域運行）で、基本は各家の前に停車

...エリアが広く決まったルートを設定すると非効率であり、最短距離で運行可能

定時ダイヤ型：決まった運行時刻を設定するが、予約がある時のみ運行

中和病院直結運行

...上之郷地域から桜井駅を經由し、中和病院まで直結して運行

...希望により長谷寺駅を經由

運行日：平日・週2日（月・水）運行

運行便数：1日当り午前（行き）2便、午後（帰り）3便

運行車両：一般タクシー（5人又は4人乗り・運転手除く）を利用

...ジャンボタクシーの場合、道が細く通れない箇所が多いのと、車両の追加確保が必要とされるため対象外とする（特に観光シーズン）

運賃：1乗車大人500円

事前予約制：・朝便は前日の21:00（仮）までに電話予約

・午後便は発車時刻の30分前までに電話予約

...電話予約は、運行タクシー会社の窓口で電話で行う

利用者登録制：利用希望者は事前に登録し、「利用登録証」を発行

- ・上之郷地域の11地区（大字）に対して運行希望曜日と運行時間帯について意向調査を行い、その結果をもとに運行計画案を設定しました。

運行曜日について

希望曜日別地区数と運行曜日（計画案）

	月	火	水	木	金	土	日
第1希望	4	2					
第2希望	1		2	2	1		
第3希望			1	1	1	1	
運行曜日(案)							

- ・第1希望は、「月曜日」と「火曜日」に集中し、他の曜日は選択されていませんが、曜日が続いていることから、そのうち地区数の多い「月曜日」を1番目に設定します。
- ・第2希望が多いのは、「水曜日」と「木曜日」が同数で並び、第3希望も同数となっていますが、第1希望を「火曜日」とした地区の第2希望の曜日を優先し、「木曜日」を2番目に設定します。

運行時間帯について

上之郷地域発(行き)は「2便」を設定 - 希望時間帯別地区数と運行時間帯

希望時間帯	7時半	8時	9時	10時	11時
地区数	1	2	6	2	-
(行き)運行時間帯(案)					

- ・「9時」が、最も地区数が多いことから、1番目に設定します。
- ・次に、「8時」と「10時」が同数で並んでいますが、「8時」はスクールバスの時間帯と重なることから、重複を避け「10時」を2番目に設定します。

中和病院発(帰り)は「3便」を設定 - 希望時間帯別地区数と運行時間帯

希望時間帯	12時	13時	14時	15時	16時
地区数	3	1	3	3	2
(帰り)運行時間帯(案)					

- ・「12時」「14時」「15時」が同数で並んでいますが、「12時」を帰りの最も早い時間帯として希望していることから、1番目に設定します。
- ・それ以降は、等間隔とし「14時」と「16時」に設定します。

運賃について

大人(中学生以上)	500円
小学生以下(1歳以上) 障害者手帳所持者及び介護者	300円
乳児(1歳未満)	無料

採算ライン運賃は、最大5人乗車で1人当たり1,020円となります。

運行収支予測

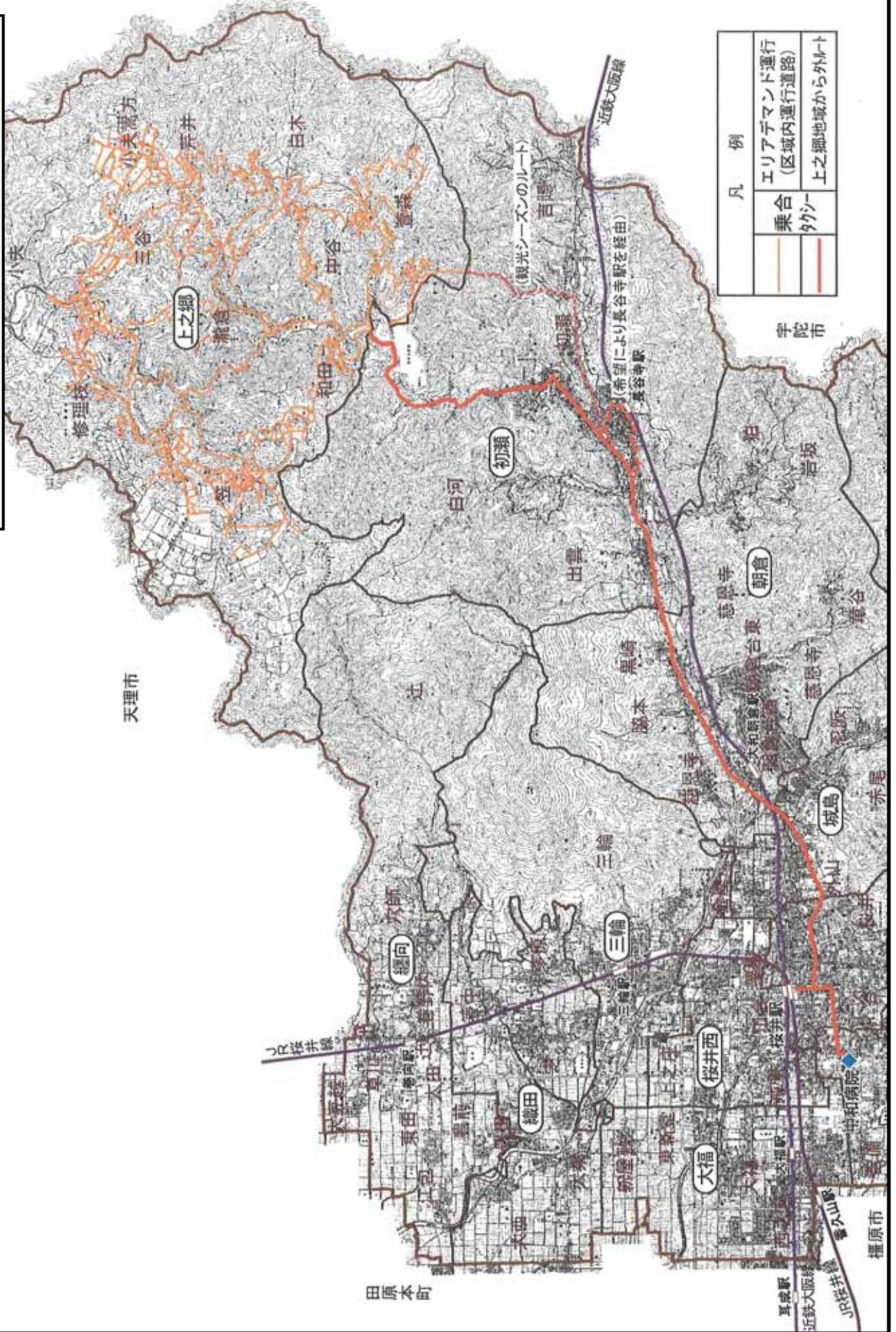
乗合タクシーの運行に伴う運行収支の平成22年度予測は、次のとおりです。

運行経費	2,423,000円	年間運行日数 95便×1時間借上げ経費 5,100円 ×1日借上げ台数 5台
運賃収入	238,000円	年間運行便数 475便×1便最低乗車人員 1人×運賃 500円
差引額	2,185,000円	

目標設定

1便平均2人以上、年間950人以上の利用を目標とします。

上之郷地域における乗合タクシー運行ルート案図



凡 例	
	乗合
	エリアデマンド運行 (区内運行道路)
	上之郷地域から外ルート

2. コミュニティバス「朝倉台線」の運行変更案

コミュニティバス「朝倉台線」の運行変更案は、以下のとおりです。

運行ルートの変更

- ・運行ルートの変更は、次のように計画します。

1) 済生会中和病院へ直結します。	・ジャスコから済生会中和病院へ延伸させるルートへの変更を予定しています。
2) 市役所や商業施設へ行く所要時間が幾分短縮されます。	・金屋へ回るルートを止め、水道局前の道路を走るルートへの変更を予定しています。

- ・運行変更ルートは、次ページの「朝倉台線・変更ルート案図」を参照ください。
- ・オークワやとれとれ市場の付近でのバス停設置を検討します。

運行便数および運行ダイヤの変更

- ・済生会中和病院への延伸に伴い、1日当りの運行便数を現行「7便」から「6便」に変更します。
- ・通院時間を考慮し、第1便の大和朝倉駅発を9:00にします。

現行の運行ダイヤと変更ダイヤ案の主なバス停における比較は、次のとおりです。

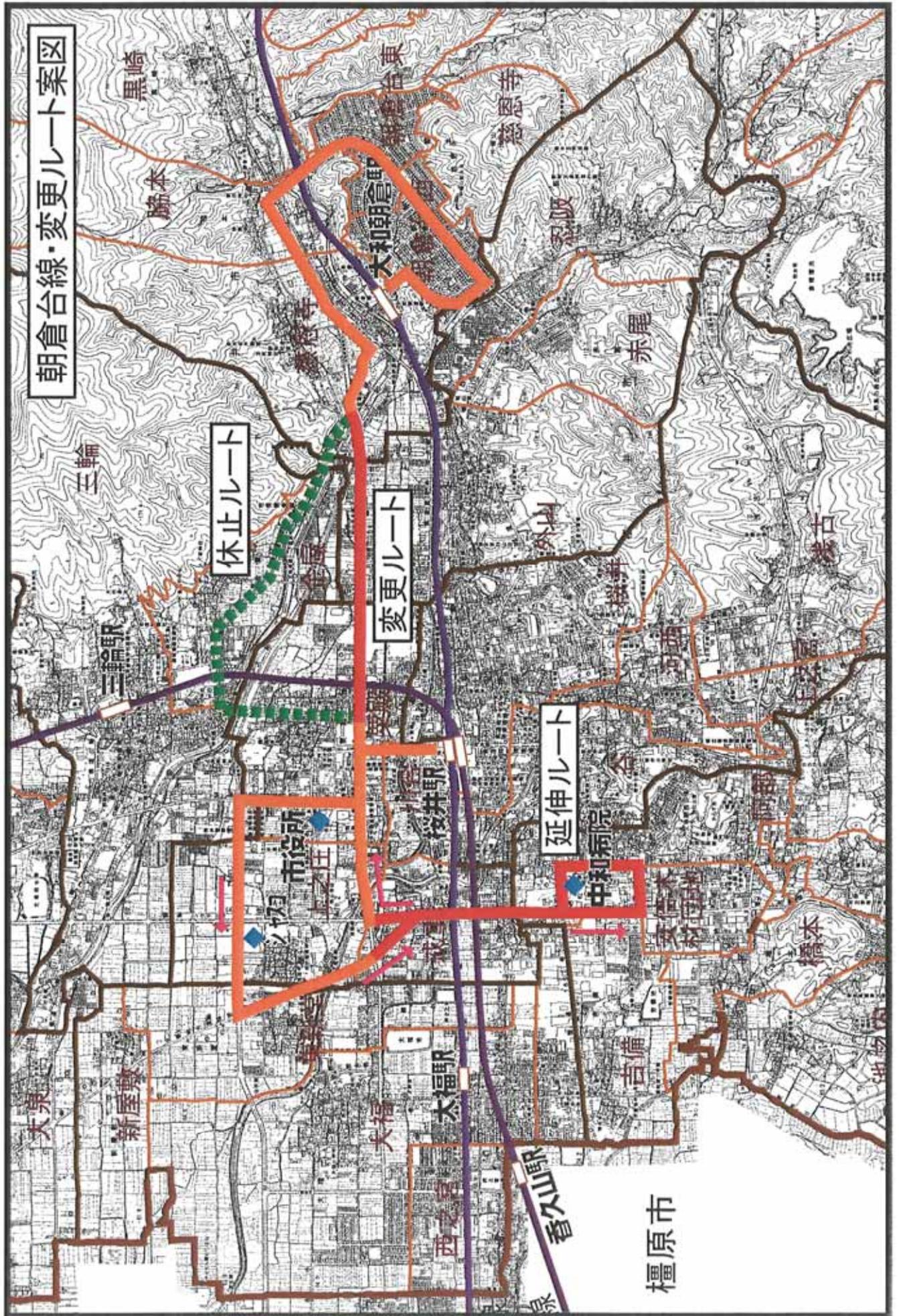
< 現行ダイヤ >

主なバス停	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	所要時間
大和朝倉駅	9:30	10:30	11:25	12:25	13:25	14:25	15:30	0
桜井駅北口	9:47	10:47	11:42	12:42	13:42	14:42	15:47	15分
桜井市役所	9:50	10:50	11:45	12:45	13:45	14:45	15:50	20分
ジャスコ	9:55	10:55	11:50	12:50	13:50	14:50	15:55	25分
桜井駅北口	10:05	11:05	12:00	13:00	14:00	15:00	16:05	32分
大和朝倉台	10:26	11:26	12:21	13:21	14:21	15:21	16:26	56分

< 変更ダイヤ案 >

主なバス停	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	所要時間
大和朝倉駅	9:00	10:20	11:40	13:00	14:20	15:40	-	0
桜井駅北口	9:16	10:36	11:56	13:16	14:36	15:56	-	14分
桜井市役所	9:19	10:39	11:59	13:19	14:39	15:59	-	19分
ジャスコ	9:24	10:44	12:04	13:24	14:44	16:04	-	24分
仁王堂	9:35	10:55	12:15	13:35	14:55	16:15	-	35分
桜井駅北口	9:45	11:05	12:25	13:45	14:05	16:25	-	42分
大和朝倉台	10:02	11:22	12:42	14:02	15:22	16:42	-	62分

朝倉台線・変更ルート案図



運賃の改定

- 現行は、一律大人「200円」ですが、
- ・初乗り「180円」から、「300円」を上限とする段階運賃を予定しています。

具体的な運賃は、次のとおりです。

	大和朝倉台	朝倉台東	慈恩寺	桜井市役所	上ノ庄・ジャスコ桜井店	仁王堂	戒重北口	桜井税務署	桜井駅北口
大和朝倉台		180	220	300	300	300	300	300	270
朝倉台東	180		180	280	300	300	300	280	270
慈恩寺	220	180		210	260	300	240	210	210
桜井市役所	300	280	210		180	270	180	180	180
上ノ庄・ジャスコ桜井店	300	300	260	180		230	180	180	180
仁王堂	300	300	300	270	230		180	200	230
戒重北口	300	300	240	180	180	180		180	180
桜井税務署	300	280	210	180	180	200	180		180
桜井駅北口	270	270	210	180	180	230	180	180	

運行収支予測

運行ルートの変更等に伴う運行収支の平成22年度予測は、次のとおりです。

運行経費	12,455,000円
運賃収入	3,071,000円
差引額	9,384,000円

目標設定

実績	目標
1便平均10.3人 (平成20年10月～平成21年9月)	1便平均12人 (当初1年間)

3. 多武峯線の運行計画案

民間路線バスの運行休止に伴い、

桜井市コミュニティバスとしての運行を計画します。

運行計画案

運行開始日：平成22年4月

運行ルート：現行の奈良交通路線バス多武峯線と同じルート

運行便数等：現行の奈良交通路線バス多武峯線と同じ便数

運賃：次ページの「基準運賃表」のとおり

市民対象の運賃制度を設定

- ・市民の利用は、初乗り「180円」から、「300円」を上限とする段階運賃を予定しています。（＝多武峯線の300円を超える区間も300円で乗車できます。）

多武峯地域の住民の方に「市民乗車証」を発行します。その他の地域で必要な方には、申請により発行します。乗車する際に運転手に提示して利用します。

- ・この制度は、現金で乗車する場合のみ有効です。

（C I - C A等のICカードや定期券を利用する場合は正規料金となります。）

- ・また、11月（1ヶ月間程度）に運行している奈良交通路線バス多武峯線の臨時バスに乗車する場合は適用外となり、正規料金となります。
- ・コミュニティバスは、車体前面と側面にマグネットを貼るなどコミュニティバスと分かる表示をし、臨時バスと区別します。

運行収支予測

多武峯線の運行収支の平成22年度予測は、次のとおりです。

運行経費	27,542,000円
運賃収入	16,469,000円
差引額	11,073,000円

目標設定

実績	目標
1便平均12.9人 (平成20年10月～平成21年9月)	1便平均17人 (当初1年間)

4 . コミュニティバスの運賃改定案

桜井市コミュニティバスの現行一律大人「200円」の運賃について、平成22年4月より、初乗り「180円」から、「300円」を上限とする段階運賃への改訂を予定しています。

前述の朝倉台線、多武峯線以外の桜井初瀬線の具体的な運賃は、次のとおりです。

桜井初瀬線の運賃表

	桜井駅	外山	宇陀が辻	黒崎	出雲	長谷寺駅	与喜浦
桜井駅		180	200	270	300	300	300
外山	180		180	210	250	300	300
宇陀が辻	200	180		180	220	280	300
黒崎	270	210	180		180	210	250
出雲	300	250	220	180		180	200
長谷寺駅	300	300	280	210	180		180
与喜浦	300	300	300	250	200	180	

5 . 実証運行計画

前述のそれぞれの運行計画案をもとに、「実証運行」を平成 22 年度から実施していく予定です。

また、その「実証運行」の結果を踏まえ、その後は、実効性のある運行計画案をさらに具体化していく予定です。